第24号

関宿城博物館 友の会 会報誌

［平成28年3月31日］刊行

千葉県立関宿城博物館友の会
〒270-0201　野田市関宿三軒家143-4
TEL.04-7196-1400　FAX.04-7196-3737

千葉県立関宿城博物館友の会・平成27年度事業企画
家族・仲間で作ろう
「熱気球づくり・熱気球揚げ」教室開催
2016. 2. 11

3個の「熱気球」が浮揚！　そろい踏み！

去る2月11日（木・建国記念の日）関宿城博物館集会室および広場に於いて、友の会主催の「熱気球づくり・熱気球揚げ」が開催され、3組12名の参加者がありました。 講師として、今年も友の会会員で関宿城博物館の元館長であった三浦和信氏にお願いしました。

今回は体制強化を目指し初めて製作サポート制＜各グループを講師又は理事が担当＞を導入しました。（結果いかほどか・・・？）

当日は朝から快晴で、工場の煙突の煙が真っすぐに上昇するという無風状態。 熱気球揚げにとっては今までで最高の気象条件でした。

13時30分過ぎまで粘りに粘って、3個の製作した熱気球の同時浮揚を達成しました。 講師の三浦氏も歓喜の写真撮影に広場を走り回っておられ、「教室全体に一体感があり、参加者全員に喜んでいただけたことが何よりうれしかった」とのコメントをいただきました。

次回の教室にはあなたも参加され達成感の醍醐味を味わってみませんか・・・！！

三浦講師による製作手順説明

気球の浮揚準備としてまずは取り入れ口より空気を送入

親子+サポータによる熱気球製作

浮揚準備完了！

友の会主催
「ダイヤ凧作り・凧揚げ」教室開催
2016.1.3

中村会長の開会挨拶

さあ、頑張って作ろう！

去る1月3日(日)関宿城博物館集会室および広場に於いて、友の会主催の「ダイヤ凧作り・凧揚げ」が開催され、事前申し込み者が急遽取り消しとなりましたが、当日飛び入りの一般参加者(1組:女子姉妹2名)が2枚連凧にチャレンジしました。

講師は友の会役員の大野副会長と市川理事が担当しました。 付き添いのお母さんと友の会役員を含めた総参加者は9名でした。

11時からの凧揚げ時は快晴無風で、風の吹く時を狙って必死に揚げました。 揚った！

なお、参加の姉妹は北海道千歳市在住で、「関宿のおじいちゃん宅にご家族で帰郷した」とのことでした。

しばしの風待ち？

風だ！ 揚った！

投稿コラム

芭蕉庵史跡展望公園の台上から
川面を見下ろす芭蕉座像

芭蕉庵跡と
日本橋魚河岸跡を訪ねて

過日(3月4日)、芭蕉庵跡と日本橋魚河岸跡を訪ねる機会に恵まれ一時の散策を楽しみました。

ルートは都営地下鉄「森下」→芭蕉記念館→隅田川テラス→芭蕉庵史跡展望公園→芭蕉稲荷神社(芭蕉庵跡)→臨川寺→芭蕉俳句の散歩道→採トン庵跡→深川東京モダン館→日本橋魚河岸跡です。

芭蕉庵跡近くの高台にある芭蕉庵史跡展望公園に登り、「芭蕉がこんなにも隅田川の近くに住んでいたのか」と驚くと共に、「当時水運として多くの船が行きかう様をいかに感じていたのだろう」と思いをはせました。

また、日本橋の上に立ち、1964年の東京オリンピック開催に間に合わせるため、急遽、日本橋川の真上に建設された首都高速道路の下に賑やかな魚河岸が展開していた事を知り、またまたの驚きでした。

(長岡)

大正時代までの日本橋魚河岸と現在

友の会主催事業の紹介 <平成28年4月・5月>

○ 4/9(土) 「関宿城まつり出店」
- カッピー利根川博士の利根川流域検定クイズの実施
- 友の会活動紹介写真パネル展示
- ポストカード、研究報告、企画展図録等の販売

※ 当日は博物館周辺に於いて「関宿城まつり」および「さくらまつり」が開催されます。

○ 5/15(日) 平成28年度友の会総会 14:00～ 会場 : 博物館集会室
特別講演 15:00～ 講師 : 国土交通省 利根川上流河川事務所 横森源治所長
演題 : 「利根川中流域の河川環境と管理」(仮題)

【編集後記】 無事年6回の「友の会会報誌」を刊行することができ、皆さまのご支援に感謝いたします。博物館周辺の桜のつぼみも順調に膨らんでいるようです。 来月早々は恒例の「関宿城まつり」「さくらまつり」が開催されます。是非とも関宿城博物館にお越しください！ 友の会・広報では会員の皆様からの投稿記事をお待ちしています。 コラム掲載個所を準備しています。 (広報・長岡)